

(6) 将来の下野市について

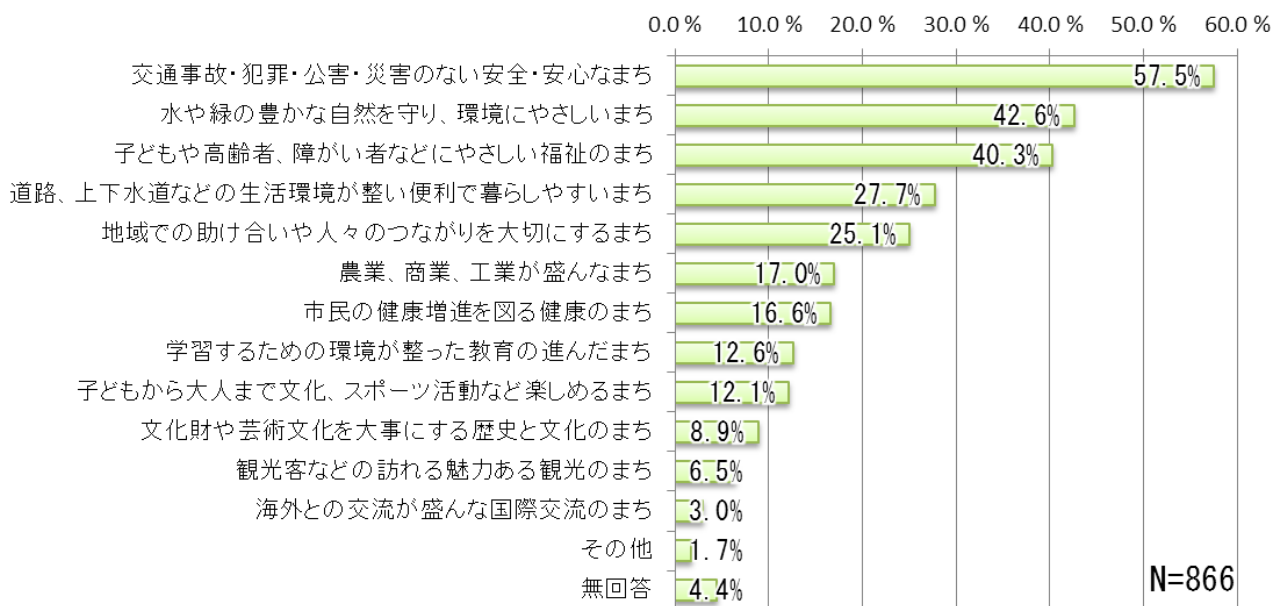
問 15 下野市が、今後10年間のまちづくりでどのようなまちになってほしいか（3つまで回答）

最も多い回答は「交通事故・犯罪・公害・災害のない安全・安心なまち」で57.5%となっています。次いで「水や緑の豊かな自然を守り、環境にやさしいまち」が42.6%、「子どもや高齢者、障がい者などにやさしい福祉のまち」が40.3%となっています。

地区別に見ると、各地区とも概ね同様の傾向となっていますが、南河内地区では「水や緑の豊かな自然を守り、環境にやさしいまち」が48.2%、「学習するための環境が整った教育の進んだまち」が16.9%と他の地区より高くなっています。石橋地区では「交通事故・犯罪・公害・災害のない安全・安心なまち」が61.8%と他の地区より高くなっています。国分寺地区では「地域での助け合いや人々のつながりを大切にするまち」が29.0%と他の地区より高くなっています。

年齢別に見ると、10～30歳代では「子どもや高齢者、障がい者などにやさしい福祉のまち」が48.0%で他の年代よりも高くなっています。

【全体】



		合計	水や緑の豊かな自然を守り、環境にやさしいまち	道路、上下水道などの生活環境が整い便利で暮らしやすいまち	交通事故・犯罪・公害・災害のない安全・安心なまち	子どもや高齢者、障がい者などにやさしい福祉のまち	市民の健康増進を図る健康のまち	学習するための環境が整った教育の進んだまち	子どもから大人まで文化、スポーツ活動など楽しめるまち	農業、商業、工業が盛んなまち	文化財や芸術文化を大事にする歴史と文化のまち	地域での助け合いや人々のつながりを大切にするまち	海外との交流が盛んな国際交流のまち	観光客などの訪れる魅力ある観光のまち	その他	無回答	
全体		866 100.0%	369 42.6%	240 27.7%	498 57.5%	349 40.3%	144 16.6%	109 12.6%	105 12.1%	147 17.0%	77 8.9%	217 25.1%	26 3.0%	56 6.5%	15 1.7%	38 4.4%	
地区別	南河内地区	307 100.0%	148 48.2%	87 28.3%	170 55.4%	127 41.4%	52 16.9%	52 16.9%	45 14.7%	40 13.0%	31 10.1%	65 21.2%	14 4.6%	18 5.9%	4 1.3%	4 1.3%	
	石橋地区	296 100.0%	117 39.5%	81 27.4%	183 61.8%	115 38.9%	46 15.5%	31 10.5%	30 10.1%	58 19.6%	21 7.1%	75 25.3%	4 1.4%	15 5.1%	6 2.0%	21 7.1%	
	国分寺地区	259 100.0%	104 40.2%	71 27.4%	145 56.0%	105 40.5%	46 17.8%	26 10.0%	30 11.6%	48 18.5%	25 9.7%	75 29.0%	8 3.1%	23 8.9%	5 1.9%	11 4.2%	
	無回答	4 100.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%
	10～30歳代	275 100.0%	102 37.1%	76 27.6%	162 58.9%	132 48.0%	26 9.5%	55 20.0%	40 14.5%	48 17.5%	23 8.4%	59 21.5%	15 5.5%	22 8.0%	7 2.5%	2 0.7%	
40～50歳代	303 100.0%	138 45.5%	87 28.7%	184 60.7%	118 38.9%	60 19.8%	36 11.9%	33 10.9%	51 16.8%	29 9.6%	64 21.1%	8 2.6%	11 3.6%	4 1.3%	12 4.0%		
60～80歳代	283 100.0%	129 45.6%	76 26.9%	150 53.0%	96 33.9%	58 20.5%	17 6.0%	32 11.3%	47 16.6%	25 8.8%	91 32.2%	3 1.1%	23 8.1%	4 1.4%	23 8.1%		
無回答	5 100.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	3 60.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	

問 16 下野市が「人や企業から選ばれる自治体」となるためには、何が必要か。
また、どうすればよいか。

分類	意見概要
魅力創造・発信	<ul style="list-style-type: none"> ・花火大会やマラソン大会などのイベントを催す ・下野市独自のものを発掘・PR する ・知名度の向上を目指すべき ・サイクリングロードを整備して健康のまちを PR ・地域農産物をネットでブランド化する ・文化遺産、かんぴょう、いちご、水を活用した魅力発信 ・リーダーシップやセールス力の強化 ・災害の少なさなど住みやすさの PR ・平均年齢の若さなどの活力を発信する
税制	<ul style="list-style-type: none"> ・起業の立地や税金を優遇する ・税金が安いまちにする ・税金を無駄なく活用する ・市民税を身近にする
人口確保・若者	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致、居住・子育て支援、商業施設整備など若者が魅力を感じるまちづくりが必要 ・若者の定住を目的としたイベントの企画 ・独自の子育て支援施策で若者の定住を促す ・合併による人口増加を図る ・交通の便の良さを活かして人口増加に取り組む
企業誘致・雇用確保	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の企業化による雇用の確保 ・農地を工業用地に転用 ・交通の便の良さを活かし、税制を優遇するなどして企業を誘致して地元の雇用につなげる ・障害者などが働ける場をつくる ・官民が一体となった企業誘致活動を行う
福祉・保険・医療	<ul style="list-style-type: none"> ・予防医療の徹底 ・ホームドクターの徹底 ・自治医大を中心とした病院を活かし健康に暮らせるまちづくり ・子育て支援、共働き世帯の支援 ・雨の日でも子どもが遊べる施設をつくる ・高齢者福祉の充実
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・コンパクトシティづくり ・上下水道、公園の整備 ・公共交通（バス）の充実 ・区画整理事業の早期完了 ・駅周辺の再開発による活性化 ・街灯の設置 ・バリアフリーのまちづくり ・まちなかに市民が集える場所をつくる
生活基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしやすい（住みやすい）まちをつくる ・便利で生活しやすいまちであること
市民協働	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の中で企画力のある優秀な人材を育てる ・助け合いや感謝の気持ち ・子育てや介護などの地域の問題を地域の人材がボランティアで解決できる仕組み ・旧住民が新住民を気持ちよく受け入れること ・市民と行政の意見交換・交流を深める ・市民も行政も自己判断・自己責任で行動するべき ・市民、特に若者のアイデアを活用する。
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然を守る ・姿川を活かして釣堀をつくる ・緑化活動を推進するイベントや講習を行う
産業	<ul style="list-style-type: none"> ・農業を活かして地産地消をすすめる、地産地消給食など ・商店街や商業施設の活性化

分類	意見概要
	<ul style="list-style-type: none"> ・大型商業施設の整備 ・工業などの施設は今のままで十分なので落ち着いたまちづくりをしてほしい ・未耕作地に太陽パネルを設置
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・旧三町の一体感が不足しているためビジョンを共有すべき ・人を幸せにするユニークな施策 ・クリーンなイメージで信頼される行政になってほしい ・指定管理者制度など民間活力の導入を進めるべき ・親切でおもてなしの心を感じる行政サービス ・市民目線に立って行動する
教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・学習環境の充実、教育水準の向上 ・文化財を資産として大切にす ・歴史ガイドの充実 ・学童に取り入れるなど子どもが習い事に通いやすくする ・子どもの職場体験
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ・災害の少なさや治安のよさを活かす ・安全・安心して暮らせるまちづくり
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・今のままが良い、現状を維持する ・既に十分魅力的である ・議員定数の削減、議会を身近にする ・自然の一部となって穏やかに生きる ・よくわからない、関心がない

問 17 あなたが思い描くこれからの下野市の将来像やキャッチフレーズ

分類	キャッチフレーズ（抜粋）
安全・安心	安心安全で自給自足できる下野市
	育って安心、老いて安心健康永住都市
	自然豊かで暮らしやすい、安全、安心な町
	誰にでも優しい福祉。安心、安全な文化都市
	安心して生活できるまちを創ろう 文化都市
医療・福祉	人と人とのつながりで創る。医療と教育の未来都市
	北関東の文化・医療・田園都市
	医療と文化の市づくり
	高齢者や（子ども）に思いやりのある町。高齢者福祉の充実（安心出来る） 医療と教育が充実した町！！
教育・子育て	人を育てる人間環境都市
	子育て・教育応援の若者成長都市。
	子育てにやさしい、思いやりのある文化都市
	人の心はすべての起点。心が生み出す確かな未来。下野は人を育て未来を作る。
健康・元気	ポジティブに活（い）きて行こう、若人と長寿健康で作る町
	長生きしたくなる街、いきいき文化都市しもつけ。
	子ども、若者が元気で活気のある街。
	若い活力で創る新生文化都市。乳児から年長者まで、笑顔あふれる新生文化都市。
	心も身体も元気な街。
交流	安全で豊かな生活と自然の中で文化を育む多世代のコミュニケーションがあるまち
	かたりあうつどえる文化都市しもつけ市
	挨拶が出来る市民に笑いあり。
	地域コミュニティを大切にした、洗練都市
	参加して語ろう笑おう新老人 隣さんを大切に！
	Close town（人と人との交流・都市部などへのアクセスがいい）
人と人との信頼の輪	
自然	年寄りも若者も集う、自然豊かな田園文化の町
	自然を守り環境重視の都市
	自然の中に生きる下野市、育んでいこう大切な命を…
	緑豊かな田園風景の国際交流都市。
	豊かな自然を守りつつ、新たな挑戦をしていく。 豊かな自然と生活の利便性が共存できる。おだやかに暮らせる街。
生活環境	一度は住んでみたい環境の整った街
	（0才でも100才でも過ごしやすい）栃木一の住みやすい都。
	ずっと長く暮らしやすい町。
やさしさ、協働	人と人、心と心で繋ぐ文化都市。みんなで築こう下野市。
	育成力が作り出す、地産自治下野市。
	向こう3軒全ファミリー
	人に優しいハートフルな街。
	みんなで創る平和都市。
	みんなで協力し合う。思いやりを大切にする。あたたかい町。 1人よりみんなのさんせい（参政と賛成）下野市
歴史	普通の日常、昔からある下野国。
	古きを知り、新しきことに挑戦。You can do it！！
	歴史文化と健康安心で快適愉快都市しもつけ

分類	キャッチフレーズ（抜粋）
	歴史はぐくむ緑豊かな大地 下野
	歴史未来、どちらも大切にすの優しき市。
	あなたには分かるはず このステイタス 近代（未来的）と古き良き（伝統）の融合
	古墳と寺跡だけじゃないぞ！！新生商業都市
全般	首都圏内、自然豊か、医療充実、住みやすい町下野市
	Make the best balance city!
	商工農のバランスのとれた健康な文化都市。
	栃木県の中心～日本の中心～世界の中心たる明確なビジョンを持った市創りを。
	「歴史、医療、農業」魅力ある都市。進化する”下野市”
その他	独立採算行政を目指すまち
	イキイキと息づく街
	ほっこりできる町
	新世代芸術都市。
	こんなにすごいぞ下野市
	恋い恋い独身、かんぴょうのように実を結ぶ（かも）農恋都市。
	ここから始まる 創造してゆく 近未来都市
	人々と動物がよりよく共存でき笑顔あふれる町
	捨て犬・捨て猫に里親を見つけてあげる町
	現行のキャッチフレーズのままが良い

(7) 自由意見

問 18 その他、市政へのご提案やご意見等

分類	意見概要
魅力創造・発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 美味しい野菜や美味しい料理の開発 ・ ブランド特産品や手土産の充実 ・ カンピくんの PR、ミスかんびょう娘を選出する ・ 下野市の将来ビジョンを、市長や市議から、市民（特に未成年）に PR する
空き家・空き店舗	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家を市が買い上げ、企業誘致の社宅提供のために活用してはどうか ・ 商店街の空き店舗対策をしてほしい
移住・定住	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院関係者など下野市に転入してきた若者が、下野市に永住したいと思うような政策を行うことが大切
イベント・祭り・行事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 祭りなどの際には子どものクラブ活動を中止にして祭りに参加させた方がにぎわう ・ 大人向け映画上映会などの文化的行事、春先のイベント、大規模なイベントなどを企画してほしい ・ 地域行事のアナウンスが必要 ・ 地域で行われている運動会などのイベントについて、準備や参加が強制的なもので心身ともに負担に感じている ・ 地域で行われている運動会などのイベントについて、参加者が固定化し、他地域からの転入者がのけ者になっている
医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の遊び場整備、社会貢献支援など健康増進施策の充実 ・ 子どもの予防接種補助をさらに充実させてほしい ・ 子どもの医療費免除を中学生まで引き伸ばしてほしい ・ 病院は多いが地域の小児科が少ない ・ 大学病院で子どもの急患・夜間診療を断られた ・ 障害者福祉には充実の余地がある ・ 生活保護について、援農作業などで現金収入につなげられないか ・ 検診補助の充実 ・ 土日診療の充実
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光活用と病院利用者の活用を見据えて、宿泊施設を整備すべき ・ 温泉施設がほしい ・ 下野市の自然を体感できるように自転車観光のための道路などを整備してほしい ・ 天平の八重桜などを活かして観光、特に外国人客誘致に力を入れるべき ・ 天平の八重桜の観光客のゴミ捨てなどのマナー向上 ・ ドイツとの交流を活かしてドイツビールのまちに ・ 道の駅「しもつけ」でのフリーマーケットを復活してほしい
行政サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧三町の一体感が不足している ・ 中心部から離れると窓口業務、道路整備を含め行政サービスが全体的に手薄になることが不満だ ・ 図書館・体育館など公共施設の改修、冷暖房整備 ・ 図書館の蔵書の充実や、駐車場の整備 ・ きらら館は低価格で職員の対応もよく感謝している ・ きらら館の開館時間を働いている人にも利用しやすいように長くしてほしい ・ きらら館のスポーツメニューを充実させてほしい ・ きらら館などで障害者や高齢者を優遇してほしい ・ 財政状況や経費の利用状況の徹底開示すべき ・ 職員の接客教育を徹底してほしい
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・ デマンドバスが予約制で使いづらく、以前のようにタクシー券にしてほしい ・ 観光客の利用も見据えて市内循環バスをつくってほしい ・ 電車の本数を増やしてほしい（小金井止まりが多い） ・ 最終電車を遅くしてほしい ・ 自治医大駅南側に東北線を横断する立体交差の道路の設置が必要 ・ 幹線道路から一本入ると狭い道路ばかりで整備やメンテナンスが不十分

分類	意見概要
	<ul style="list-style-type: none"> ・まちの中心部から離れるほど道路のメンテナンスが不十分になる ・歩道の整備やバリアフリー化に力を入れてほしい ・大学病院の近くなどの渋滞の解消 ・街灯が少なく夜間に危険 ・市内の道路整備を進めると大型のトラックやダンパーなどが通るようになりかえって危険である ・点滅信号の配置や切り替え時間の見直し ・歩道の街路樹が交通の妨げである ・新4号国道の舗装や動線の改善
子育て・教育	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所・保育園が少ない、待機児童の対策を充実してほしい ・子育て支援策を充実させて若い世帯が住みやすいようにすべき ・片親や働く親の子育てを重点的に支援すべき ・中心部の人数が多く優秀な児童の多い小中学校と中心部から離れた小中学校で教育格差があるのではないかと ・防犯、交通安全など通学路の安全確保が重要だ ・子どもの遊び場を整備してほしい ・農業を取り入れた教育など学校と地域のつながり
産業	<ul style="list-style-type: none"> ・工業用地の整備による企業誘致 ・大型商業施設の整備 ・カフェなど飲食店をはじめ商店が少ない ・既存の商店の閉店時間が早い ・個人経営の店も含めた商店の情報マップを作成してほしい ・商業・工業が衰退してきており活気がない ・企業誘致などで商業・工業を盛んにし、雇用を創出すべき ・グンゼや丸大ハムのような歴史のある企業が下野市の産業文化になるのではないかと
市民協働	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が多いのに若者の活動が少ないため、若者の意見の取入れが重要だ ・市民も努力して魅力ある下野市をつくっていかなくてはならない ・選挙の投票率の低さに衝撃を受けた ・インターネットでの意見収集でより多くの市民の声が集まるのではないかと ・オンブズマン制度により無駄を削減すべき ・ボランティア支援やサークル活動を充実させてほしい ・自治会長選びの方法を検討してほしい
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの回収日を増やしてほしい ・ゴミ収集所を道路ではない場所にしてほしい、増設してほしい ・ゴミ袋をビニールにしてほしい ・水道料金が高い、駐輪料金が高い
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に文化施設が少ないためコンサートホール、文化会館を整備してほしい ・体育館、サッカーコートなどスポーツ施設を整備してほしい ・下水道の整備を早急に行ってほしい ・生活道路を整備・補修してほしい ・新庁舎の建設やコミュニティセンターの新設に費用面から反対である ・新庁舎周辺で区画整理事業を行わないのか
ルール・マナー	<ul style="list-style-type: none"> ・新4号沿いなど道路へのゴミのポイ捨てが多い ・犬の散歩の際のフンの始末をしっかりとしてほしい ・路上喫煙を禁止すべき ・野焼きで洗濯物が臭くなるので禁止にしてほしい ・身障者用駐車場を利用するなど非常識な方が居る
歴史・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・遺跡や地名など、歴史を大切にしてほしい ・史跡をもっと活用すべき ・古墳を歩くルートを整備してはどうか ・能やコンサートなど文化を充実させる
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ・防災無線の音が小さい、聞き取りづらく、いざというときに不安である ・災害対策を万全にしてほしい ・独居世帯の安全確認を検討してほしい ・災害が少ないので市職員などが災害対応慣れしておらず不安を感じる

分類	意見概要
	<ul style="list-style-type: none"> ・豪雨で調整池があふれないか不安に感じている ・防犯対策に力を入れてほしい
公園・広場	<ul style="list-style-type: none"> ・姿川の河川敷に公園を整備してほしい ・薬師寺方面など農村地域に公園が少ない ・駅周辺の公園はきれいだが、駅から離れた公園は管理が行き届いていない ・県営公園のような大規模な公園を整備してほしい ・運動公園に鍵がかかっており住民が使えない ・公園に犬のフンが放置されており、子どもの利用などに不衛生である ・公園への犬の立ち入りを禁止してほしい ・サイクリングコースやハイキングコースとあわせて特色ある公園をつくってほしい ・噴水があり幼い子どもも遊べる公園がほしい ・屋内で遊べる公園がほしい
自然環境(緑・農業)	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊かでカエルの声が聞こえてくるなどノスタルジーを感じる ・谷地賀など、農道の整備が不十分である ・市の木のケヤキの剪定方法がかわいそうだ ・きれいな川・里山、ホタルをとりもどし観光活用したい ・森がなくなり工場が出来ていく様子を見てきたのでこれ以上緑の風景を壊さないでほしい ・農業を営んでおり自然や動植物との触れ合いを楽しみにしている ・森を薬草などの学習に役立ててはどうか ・ソーラー発電所の設置は環境破壊となる ・砂塵対策のためにも休耕田活用をすべき ・かんぴょうの生産を復活すべき
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・下野市ならではの独自路線を追求してほしい ・議員が居ない地域は困ったことあっても対応が遅い ・市議の活動費を詳細に報告・公開すべき ・議員定数を削減すべき ・駅の駐輪場のツバメのフンを、巣を壊さずに対策してほしい ・オリンピックを利用して観光客を下野市に誘致できるようにしたい ・同封されていた「こんなにすごいぞ下野市！」を読んで良いまちだと思った ・下野市の魅力・実力ランキングを見てもインパクトがなかった ・アンケートの結果を広報などで報告してほしい ・拾ってきた動物を家族として世話しているが、動物を大切にする市であってほしい ・野焼きだけでも苦情が来る上に誰からの苦情かを教えてもらえず近所づきあいがしづらい